

第3学年3組 学級活動（3）指導案

1. 日時・場所 令和元年11月6日（水）5校時（13:35～14:20）図書室

2. 題材 「目指せ！本さがし名人」

内容（3）一人一人のキャリア形成と自己実現

ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用

学級目標

やさしくて

みんなのしい

たくさんえがお

みんななかよし

3. 題材について

（1）児童の実態

本学級の児童は、全体的に優しく素直で、学習に楽しんで取り組んでいる。わからないことを教え合ったり困っている友だちに声をかけたりと、友だちを思いやり行動する姿が見られる。

これまでの学級活動（3）「家庭学習」では本校で3年生以上が取り組んでいる自主学習（ぐんぐんノート）で取り組む課題について意見を出し合うことにより、その後のぐんぐんノートの取り組む内容に広がりが見られた。また、学級活動（2）「後期にがんばることを考えよう」では、「クラスをよくするためにさらにがんばること」について話し合い、クラスで取り組むべき課題を明確にし、自己のめあてを立てた。現状を見つめ直すことにより、後期は『『きょう力』をキーワードにみんなで力を合わせていこう。』という思いをもつことができた。

クラスでは、朝の時間等に図書室で本を借りる機会をつくっている。全体的には、本を読む事が好きな児童が多く、休み時間にも図書室へ積極的に足を運び、本を借りたり教室で読書を楽しんだりする児童の姿も見られる。個人の読書活動の充実のために図書室を活用している児童が多い反面、何かを知りたい時、調べるために図書室を活用している児童は少ない。普段、手に取る事の多い9類（物語）以外の本を手に取り、それらを活用する機会を作りたい。

（2）題材設定の理由

3年生になり、総合的な学習の時間などで調べ学習を行う機会が増えてきた。学習指導要領解説に「自主的に学習する場としての学校図書館等を活用」と記されているように、調べ学習を行う上で、児童がいつでも利用できる場所である図書室を活用できるようになることはとても大切である。本時を通して、調べるテーマに合った本を本棚から自分の力で見つけ出す事ができるようになってほしいと考え、この題材を設定した。

授業内で設定された調べ学習の時間以外にも、自分が関心をもった事柄について知りたいと思った際に、図書室を活用して調べ、知識を広げることができるようになることを期待している。「図書室には、学習した内容について知識を広げるための資料がある。」という実感をもたせるため、3年生で学習した内容に関する本を、実際に図書室で探す活動を設定した。そのため、「お題」は3年生になって学習した内容に関連するものを候補とした。たくさんの候補の中から、本が2つ以上の分類にまたがって置かれているものや、目次や索引から探す事のできるものを、「お題」として設定した。

4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活上の問題に関心を持ち、意欲的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	楽しい学級生活をつくるために、日常の生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	楽しい学級生活をつくる大切さ、そのためのよりよい学習の仕方などについて理解している。

5. 活動の実践

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)	資料
10月25日 (金) 朝の時間	図書室の利用の仕方についてのアンケートに答える。	○図書室の利用の仕方についてのアンケートに答えることで、課題意識をもてるようにする。 ☆アンケートに答え、自分の図書室の利用の仕方について考えようとしている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度)	アンケート用紙 (児童の意識を高めるための資料)

(2) 本時の活動

①ねらい

十進分類表等を活用して、探したい本を見つけるよさに気づき、自分のめあてを立て実践できるようにする。

②展開

	児童の活動	支援 (○) と評価 (☆)	資料
導入	【つかむ】 1. アンケートの結果から、図書室の利用の仕方の現状について共有する。 ・好きな本を読むために図書室へ行く人が多いよ。 ・知りたい事を調べるために、図書室へ行く人は少ないね。 ・調べたい本が見つからなくて困ったことがあったよ。 ・調べたい事があったときに、図書室で本を探すには、どうしたらよいのかな。	○図書室を利用して調べ学習を行う児童は少ない事をおさえる。 ○「調べたい本が見つからない」という困り感から、課題意識をもてるようにする。	・アンケート結果 (児童の意識を高めるための資料)
展開	【さぐる】 2. 本を見つけるためのポイントを確認する。 ・十進分類表を使うと探しやすかったね。 ・自分で探す事が出来ない時は、学校司書さんに聞いて探してもらったね。	○今まで学習したことを生かして活動ができるように、学習した事を想起できるようにする。	・十進分類表 (ねらいを焦点化するための資料①)

	<p>3. 「お題」の本がどこにあるか話し合い、本を探す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チョウは理科で勉強したから4類の棚を探してみよう。 ・見つけた棚以外にも、お題の本はあるかな。学校司書さんに聞いてみよう。 <p>《お題》 記号、消防、太陽、チョウ、俳句、野球</p> <p>【見つける】</p> <p>3. 本探しのコツについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お題に関係のある本を探し、その本の目次や索引を見たよ。 ・同じお題でも、2つ以上の分類に本があったから、色々な分類を探すと良いよ。 ・ポプラディアでお題の言葉を探してから本を探すと、色々な本を見つける事ができたよ。 ・百科事典には、色々なことが載っていたよ。 	<p>○学校司書が巡回し、児童からの質問に答え、本を探す手助けをする。</p> <p>○探しているお題の本は、他の類には無いのか問いかけ、わからない場合には学校司書に聞くよう促す。</p> <p>○班で出た意見を整理するために、ホワイトボードを配付する。</p> <p>○背表紙にお題の言葉が載っている本と載っていない本に分け、お題の載っていない本はどうやって見つける事ができたのか問いかける。</p> <p>☆十進分類表等を活用して、探したい本を見つけるよさに気付いている。(集団活動や生活についての知識・理解)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シールを貼った図書館配置図(ねらいを焦点化するための資料②) ・見つけた本収納ボックス(ねらいを焦点化するための資料③)
<p>終末</p>	<p>【きめる】</p> <p>4. 活動をもとに、図書室利用についての自分のめあてを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本を探す時には、いろいろな分類の棚を見よう。 ・目次や索引を見て、調べたい事がのっていないか探してみよう。 ・勉強したことで気になった事を、図書室の本を使って調べてみたいな。 	<p>○学習した内容を振り返り、具体的なめあてを考えるように例を示す。</p> <p>☆調べ学習のための図書室の利用の仕方について、めあてを立てている。(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてカード(実践への意欲付けのための資料)

③板書計画

アンケート 結果1	目指せ！本さがし名人	お題	本をさがすコツを見つけよう
アンケート 結果2	本を見つけるためには？	チョウ 太陽 消防 はいく 野球 記号	・かんけいのある本を見る。 →目次、さく引を見る。
アンケート 結果3	・十進分類表を見る。 ・図書室の人に聞く。	本を見つけたら・・・ ① 本をはこに入れる。 ② 見つけた場所にシール	・色々なるいの本を見る。 ・ポブラディア→本をさがす。 ・百科事てんを見る。
	本をさがそう	ほかにも本がないか さがしてみよう！	めあてを立てよう
	図書室 の図		
	十進 分類表		

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)	資料
1 1 月 7 日 (木) 以降	学習の中で関心をもち、活動へ意欲を付け、活動へ意欲を付けることについて進んで調べる。	○自主的に調べた児童やその内容を紹介し、活動への意欲付けをする。 ☆めあてを意識して進んで実践している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)	めあてカード (実践への意欲付けのための資料)
1 1 月 2 9 日 (金) 朝の時間	自身の図書室利用について振り返る。	○めあてに向かってできた部分と、もう少し努力できた部分を認識するようにし、今後の活動に繋がられるようにする。 ☆自身の図書室利用について振り返り、これからも本を使って調べようという思いをもっている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度)	